

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 540603 資源ごみ回収補助事業		主管課名 環境課														
	この事務事業の位置		課長名 光岡 秀次														
	政策 人と自然が共生する心地よい環境		主管係名 生活美化係														
	施策 環境と人にやさしいまち																
	基本事業 「3R」の推進																
	(1) 事業の概要																
	資源ごみ回収補助金 ・回収団体に紙類及び古布類について、1kg当り5円補助 ・市内において活動する小中学校PTA・こども会等の営利を目的としない団体に補助			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)													
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>団体数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	団体数	団体							その指標	
	名 称	単 位															
	団体数	団体															
その指標																	
(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			登録申請をし登録後、再利用回収資源を回収することに補助金申請書を提出してもらい、回収量に応じ5円/kgの補助金を交付した。対象品目：新聞紙、雑誌、古布、紙パック、ダンボール														
23年度計画		前年と同様 変更あり	変更内容														
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)														
市民			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	人口	人							その指標		
名 称	単 位																
人口	人																
その指標																	
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)														
ごみの減量化を図る。 資源の有効利用を図る。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>当該年度回収量 / 昨年度回収量</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>再利用資源回収補助事業に係る回収量</td> <td>kg</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	当該年度回収量 / 昨年度回収量	%	再利用資源回収補助事業に係る回収量	kg					その指標		
名 称	単 位																
当該年度回収量 / 昨年度回収量	%																
再利用資源回収補助事業に係る回収量	kg																
その指標																	
(4) 結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)														
リサイクルによる資源の有効利用、再資源化			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>再資源化率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	再資源化率	%							その指標		
名 称	単 位																
再資源化率	%																
その指標																	
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																	
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値									
(5)の活動指標		団体	15	15	14	14	14	14									
(6)の対象指標		人	57,864	58,216	59,800	60,600	61,400	62,500									
(7)の成果指標		%	91	101	103	100	100	100									
		kg	480,140	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000									
(8)の結果の成果指標		%	2.8	15.4	16.6	17.8	19	19.4									
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	02	目	01						
(11) コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値									
事業費(決算又は予算額)		単位	2,382	2,420	2,800	2,800	2,800	2,800									
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0									
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0									
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0									
	その他	千円	2,382	1,082	110	110	110	110									
	一般財源	千円	0	1,338	2,690	2,690	2,690	2,690									
人件費 B		千円	400	369	369	369	369	369									
正職員従事時間×人数		時間×人	100×1	100×1	100×1	100×1	100×1	100×1									
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0									
その他費用 C		千円	0	0	0	0	0	0									
トータルコスト A+B+C		千円	2,782	2,789	3,169	3,169	3,169	3,169									
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0									
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/															
		千円/															

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540603 資源ごみ回収補助事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成10年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ ごみの減量化と資源の有効利用を目的とした積極的、自主的な集団活動による資源ごみの回収の推進を図る。	・資源ごみを回収し、再利用することはとても大切なことであるが、回収した資源の処理費用の財政負担が年々増加している。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 変化した内容 資源引取価格の変動。補助金額の変更。		

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務 →	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する			
		自治(任意)事務 →	根拠法令	みよし市資源ごみ回収推進に関する補助金交付要綱				
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	この事務を行う根拠又は理由		ごみの減量化と資源の有効利用は廃棄物行政の大きな課題であり、そのためのひとつの解決策といえる。		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容					
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容					
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容				
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容			現在、登録団体は小中学校PTA、子ども会等であるが、登録団体の増加により成果の向上が見込まれる。	
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名	類似事業との再編の可能性	ある → ない	内容	
	効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容				
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容				
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容			引取価格の変動により、今後引取価格を助成した補助金額を設定する必要がある。		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		・ごみの減量化及び資源の有効利用を推進するとともに、市民の資源ごみ有効利用に対する認識を深め、ごみの分別収集並びにリサイクル運動(資源再利用)の普及を図る。					